

# 将冠岳

令和3年度 佐世保市立皆瀬小学校  
学校だより 第17号 R3. 10. 8  
校長 松瀬 伸吾

「 ふ る さ と 」 「 笑 顔 」 「 挑 戦 」

みな いーぜ  
かいぜ！

## 前期終業式 校長講話

本日、前期の終業式を行いました。新型コロナウイルス感染予防をしながらの教育実践の日々でしたが、子供たちは前向きに頑張ることができました。家庭内感染が増えている現在、保護者の皆様のご苦労も多かったのではないかと思います。

短い秋休みではありますが、節目ですので、前期をしっかり振り返り、新たな気持ちで後期を迎えるよう話をしています。

前期のご支援、ご協力に感謝いたします。

今日は前期の終業式です。来年度から佐世保市は3学期制になりますので、皆さんにとっては、最後の前期終業式となります。

まず、キーワード「ふるさと」について振り返りましょう。ふるさとを大事にするために、皆さんにしてもらったかったことは、挨拶です。皆瀬小学校には挨拶が上手にできる人がたくさんいます。笑顔の挨拶で、ふるさと皆瀬を元気にできたかも振り返ってください。加えて、ふるさと皆瀬のいいところを見つけ、皆さんにかかわってくださった地域の方に感謝できたかも考えてください。

二つ目は「笑顔」です。みんなが笑顔でいるために、新型コロナウイルス予防をはじめとした生活や学習のきまりを守ることができている人がたくさんいました。また、思いやりのあるやさしい言葉を使っている人が多くみられたこともすばらしいことです。

三つ目は「挑戦」です。学習や生活で、いやなこと、つらいこと、苦手なことがあっても乗り越えようとした皆瀬小学校の子供を何人も知っています。今年、野球のメジャーリーグで大活躍をした大谷翔平選手は「周りからは失敗に見えることでも、僕からしたら前へ進むための段階という場合があります。決して、後ろに下がっているわけではない。」と言っています。みなさんも、うまくいかないと思ったことがあるかもしれませんが、それはうまくいくための途中の出来事です。皆さん一人一人が「挑戦した」ということを自信にしてください。

「みな いーぜ かいぜ！」。短い秋休みですが、安全に過ごし、前期を振り返って、新しい張り切った気持ちで後期に臨んでほしいと願っています。

